

(別紙4(2))

事業所名 小規模多機能ホーム わかもり

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 4 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の地域との協力体制が未構築である。	災害時に備え、地域との協力体制の構築ができるように、ご近所との交流がとれるようになる。	運営推進会議で施設での避難訓練の実施状況を報告する。また、自治会の活動に参加したり、施設でのイベントに参加してもらうなど、顔の見える活動を行う。	6ヶ月
2	7	施錠について、身体拘束であることの弊害をご家族に周知できていない。	ご家族への施錠に関する弊害について理解をして頂ける取組みを行える。	職員に対し、身体拘束の勉強会を繰り返し実施する。また、ご家族に施錠の依頼をされた場合でも、安心を感じて頂けるように、様子の報告を頻回に行うようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。